

**3月議会は、2月26日から始まります。
議会を傍聴してみませんか**



あすの江南 NO346 2014.2.20

日本共産党江南市委員会 TEL55-9890

宮田小・布袋中体育館の天井など 落下防止対策に5237万円…江南市3月補正予算

2月26日から始まる3月議会を前に、主な議案の説明がありました。（新年度予算は24日）

その中で補正予算は、年度末にもかかわらず、一般会計で、9億6438万円の大型補正となっています。

その主なものは、国の消費税対策の補正予算を受けて新年度等に予定していた防災・安全対策事業を前倒しして予算化したものです。

主なものは、

- *公園の改修工事（蘇南・中央・なつめ）3418万円
 - *橋梁の耐震補修工事（天神橋ほか7橋）4995万円
 - *市営山王住宅外壁等改修工事 2464万円
 - *校舎改造工事（門弟山小）2億6265万円
 - *校舎改造工事（西部中学）3億8308万円
 - *非構造部材耐震改修（宮田小体育館）1764万円
 - *非構造部材耐震改修（布袋中体育館）3473万円
- （非構造部材とは…窓ガラスや天井、照明器具などで地

震や最近の大雪でも落下や転倒によって大きな被害が出ており、対策が急がれているものです）

他に、消費税の増税に伴い、子育て世代や低所得者世帯への「臨時福祉給付金」を給付するための準備として臨時職員の費用なども盛り込まれています。

新年度予算では、

子育て世代臨時給付金 1億4221万円

低所得世帯福祉給付金 2億3922万円が予定されています。

3月議会の日程=変更されるときもあります

- 2月 26日（水）本会議 開会（議案上程・説明）
- 3月 3・4・5日 本会議 一般質問
- 7・10日 本会議 議案質疑
- 11・12日 委員会（議案審査）
- 17日（月）本会議 閉会 議案の採決

* 日本共産党議員団の一般質問をはじめ各議員の一般質問の順序と質問通告の内容は、26日にわかります。議会事務局か日本共産党議員団または江南市議会のホームページで確認してください。

岩倉市のデマンドタクシーを 見学・研修してきました

高齢者や障がい者の外出を支援する岩倉市のデマンド型乗合タクシー「のり愛・い〜わ号」を2月12日、党議員団3人と巡回バス問題に取り組む市民3人で、見学・研修してきました。

岩倉市では市長の公約にもとづき、昨年10月からデマンド型乗合タクシーの実証運行を行っています。

あらかじめ登録した市民が利用でき、定員8人のワンボックスカー2台で市内全域を運行しています。

電話予約にもとづき自宅や公共施設、病院、バス停等で乗降でき、1乗車300円（就学前児童は無料）で利用することができます。

最初の3ヶ月間は6回分の無料お試し券が配布されたこともあり、利用者は一日あたり平均51人（12月）と順調なスタートを切りました。無料券が無くなった1月は利用が減少しており、これからが正念場のようです。

市民からは「銀行や郵便局、スーパーなどへの乗り入れも可能にしてほしい」「帰りの予約がしづらい」「他市への乗り入れができないか」など、改善要望が出ています。しかし、既存の名鉄バスや鉄道、タクシー事業者の経営への圧迫を避けるために、デマンドタクシーを福祉目的に絞り、便利さに一定の制限をかけざるを得なかった事情もあり、対応が難しいとのことでした。

今後の対応を注視していきたいと思えます。



ごみ処理基本計画の 策定は市民参加で!!

江南市のごみは、扶桑・大口町とでつくる江南丹羽環境管理組合で共同処理をしています。

18日に開かれた組合議会で、新年度予算に、今後10年間のごみ処理基本計画策定事業の委託料として1177万2千円が計上されました。組合の基本計画とともに各市町のごみ処理基本計画の策定も一括して行う内容になっています。

これからのごみ処理の基本となるものであり、新ごみ処理施設の規模などを決める基礎ともなるものです。

ところが、策定にあたっては、1市2町の住民5000人と300事業所に対してアンケートを行うだけで、計画策定の委員会もつくり、ワークショップやパブリックコメントも行わない。委託したコンサルタントと各市町の担当者だけで策定していくということです。

住民にとって最も身近なごみ行政であり、ごみ減量を推進していく上で市民の協力は欠かせません。

しっかり市民の意見を反映させる計画づくりを進めていくべきではないでしょうか。



